

句集 羽根 hane

村上瑠璃甫 著

これまで見たことのない大胆な取り合わせに、思わずはっと息をのむ。
 選び抜かれた言葉は「透明感」をまとい、一句一句が胸の奥深くまで届くような
 心地よさが魅力。今、注目の俳誌「秋草」で活躍する精鋭俳人の、待望の初句集！



定価 2200円(本体 2000円+税10%)
 四六判 仮フランス装 184頁

村上瑠璃甫 (むらかみ るりほ)

1968年、大阪生まれ。
 2018年5月、俳句を始める。
 2018年8月、「蒼海」入会、13号を以て退会。
 2020年12月、「秋草」入会、山口昭男に師事。

春菊のそのためらはぬ香りかな

心が自由になれば 言葉も寄り添ってくれる。
 季語と懇ろになれば 季語の方から近づいてくれる。
 そういう関わり方を 三年間で体得したということだ。

—山口昭男（「秋草」主宰）

【収録作品より】

家ぢゆうの匂ひ膨らむ二日かな
 二科展やつぶして食ぶる目玉焼
 算盤の子が青嵐つれて来る
 黒が赤ぐんぐん押しゆく野焼
 目玉剥く岡本太郎草いきれ
 とぶ水と水鉄砲にある水と
 トランプの王は四人や額の花
 夕立の匂ひの人とすれ違ふ
 どうしても右に向くなり赤い羽根
 山茶花の散つて囁くやうに蕊

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。（了解者 JRC 宮尾）

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文日	発行 朔出版 電話 03-5926-4386 FAX 03-6680-8133
		注文数	句集 羽根 村上瑠璃甫 著
	(ご担当者名:)	冊	四六判/仮フランス装/184頁/定価: 2200円(本体2000円+税10%) ISBN978-4-911090-10-7 C0092